

ほほえみ



福祉クラブ生協 高津家事介護 W.Co「ほほえみ」
発行責任者 中山 公子

新年おめでとございます

新しい年の始まりです。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
昨年の大震災以降、絆・助け合い・コミュニティなどという
福祉クラブ生協ではお馴染みの言葉が、世間で日常的に聞かれる
ようになりました。私たちワーカーズはお互いさまの助け合いの
輪を広げよう、身近な人達を一人ぽっちにさせないで、絆を深め
よう、行政ばかり頼らず自分たちで出来る事は、皆で智恵を出し
合い、住みやすい街づくりをしていこう、等ということを目指し
て活動をしております。

私たちの活動が当たり前という感覚に近づいてきたようで感慨深い
ものがあります。

本年も苦楽を分かち合う仲間を増やし、利用者の方々、地域の方々
と心で結ばれた絆を大切に活動を重ねて行く所存です。

組合員の皆様ご一緒にいかがですか。

今年こそ平穏な明るい話題の多い一年となりますよう、そして
皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成 24 年元旦

ほほえみ一同

1月にワーカーズ合同説明会を予定しています。

「食事サービス」 「高津世話焼きワーカーズすずらん」
「家事介護ワーカーズほほえみ」の合同説明会を開催します。

開催日 1月26日(木)・27日(金) 10:00~12:00

会場 高津市民館 第3会議室

◆◆◆ 「ほほえみ」コーディネーターから ◆◆◆

「ほほえみ」は介護保険対応のケアから、困った時の助け合い（コミオプ＝ほほえみ独自のサービス）や産後支援・子育て支援（共働き家庭や父子家庭支援）と、日々、家事援助の活動もしています。介護保険制度では、家族が同居の場合、共有部分の掃除は出来ないという規制があります。また、「一時間半という限られた時間では対応しきれない」「通院介助」や「買い物同行」なども介護保険で対応できない部分を「コミオプで」とサービスの併用を希望される方の声にも応えています。



川崎市産後家庭支援制度は、最近「体調不良の方対象」と利用者へも制度利用基準が少々厳しくなっています。

介護保険制度も、介護計画に沿って評価が求められます。リハビリでの体力維持や筋トレで現状維持以上を目指すというところで、少しでもいい方向にとの考えです。介護保険を利用していても、「出来る事は自分で」と心がけている方にお会いすると、「至れり尽くせり」だけで終わってはいけない…と心の中での葛藤があります。

同様に、忙しいお母さんや不安な新米ママの所へ訪問しながら、「もう一人のおばあちゃん」になるだけではいけない、「自立のお手伝い」を心がけなければと、肝に銘じています。

1月は出産ラッシュです。「ほほえみ」ワーカーも産後支援で忙しくなりそうです。
(コーディネーター岩崎)



ほほえみ事務所の入り口ドアと郵便受けの
ネームプレートがリニューアル!!
ワーカーの手作りです。

✎✎ ただいま、研修中。✎✎



「ヘルパーに、知識や技術があるのは当たり前。利用者やご家族に、優越感情は持たないでください。」厳しいけれど、ハートを感じさせる言葉から、研修は始まりました。

行政主導でも営利事業でもない、地域発の福祉サービスであるところに魅力を感じ、10月に「ほほえみ」に加入した新米ワーカーです。現在、福祉学校の短期集中（1ヵ月通学）コースにて、ヘルパー2級取得に挑戦しています。

利用者の人生に敬意を払う。決しておごらない。そのことが、まず心に刻まれました。授業は毎日、だいたい9時から5時で、もうすぐ実技過程に入ります。予想以上に専門性が高く、人間性や判断力も必要であることに、身が引き締まったり、少々怖気づいたり。同期の仲間同士、励まし合う日々です。

帰宅後は、消費材の美味しさ（今朝のイチオシは鰯の干物）に癒やされています。

2月の初めには、ヘルパー資格を手に、ほほえみに戻れる予定です。どうか、今後ともよろしく願いいたします。

（溝手左知）



自転車事故が増えているそうです。

万が一、自転車で転んでケガをしまして思わぬ通院をした時など、「たすけあい共済」のケガ通院保障付きコースに加入していれば、簡単な手続きで給付を受けられます。

また、誤って通行人にケガをさせたような場合、「個人賠償責任保険」(月額保険金 120 円)に加入していれば過失割合に応じて、保険金の支払い（最高1億円）を受けられます。

*「個人賠償責任保険」は、たすけあい共済に加入していれば追加加入でき、契約者本人、配偶者、本人または配偶者と生計を共にする同居の親族及び別居の未婚の子が保障対象になるので、入っていると安心です。

「2月共済キャンペーン」

期間中にたすけあい共済に加入すると、プレゼントがあります。

「食事サービス」利用の仕方さまざま

梶ヶ谷地域でスタートしている「食事サービス」ですが、利用のしかたも人それぞれようです。

Aさんは、普段はご自分で調理されますが、時々メニューがお魚の時に利用しています。ご飯がおいしく、副菜の味はうす味でおいしく残さず召し上がるそうです。

Bさんは、ご実家に介護に通われて留守にしている間、ご家族の為に利用しています。

「食事サービス」の献立は、栄養バランスも良く、「だし」から手作りで材料も福祉クラブ生協の食材を主に使用しているので安心です。市販の冷凍品を使って、大量生産をしているものと比べると、価格の面では、高いと感じるかもしれません。

しかし、1回の利用も可能、時には、緊急な当日朝の申し込みにも対応することもあるそうです。お互いさまの助け合いの福祉クラブ生協ならではの、といえます。

梶ヶ谷の方で、試してみたいという方、3日前までのお申込で、有料の「お試し」の利用が出来ます。

1食 組合員 945円（一般 1,260円）（税込み）でご自宅までお届けします。

また、「献立表」をご希望の方も、福祉クラブ生協初山センターにお電話ください。 977-0705（代）



編集後記

昨年中も、お世話になりました。今年こそ、どなたも平穏で明るい一年となりますように、願わずにはられません。また、被災地の一層の復興を願い、少しでも支援ができたらと東北の農作物や海産物など購入しています。

「ほほえみ」も、新たなメンバーを加え、引き続き地域の役に立ちたいと気持ちも新たにしています。

（佐藤）

福祉クラブ生協
高津家事介護 W.Co ほほえみ
〒213-0033
高津区下作延 2-13-24 たつみ荘 2号室
電話 870-0082 FAX 870-0124
<http://homepage3.nifty.com/takatu-hohoemi/>
福祉クラブ生協 HP <http://www.fukushi-club.net>